

実践報告

つくばみらい市立谷和原中学校

教諭 土田 十司作

授業者 佐藤 あゆみ

実践にあたって

授業構想上の問題点

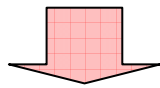
- 1 実験を計画する時に、できるだけ生徒の興味関心に応じた**多様なコース**、**多様な実験**をしたい。
- 2 コースを増やす場合、**教師の支援**（サポート）が十分にできない。危険をともしない実験のなどは、手順がわかるようなものがほしい。
- 3 実験のまとめにおいては、生徒同士が活発に意見交換し、学び合いの中で、考察を進めてほしい。

実験の構想

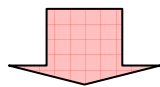
—生徒の主体性をのばす授業を—

- 「ジグソー学習」による学習の展開

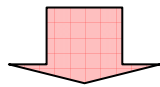
ホームグループ（決められたグループ）



A, B, Cの3つの実験を用意し、この中から自分のやりたい実験を選ぶ



エキスパートグループ（A, B, C）で実験する



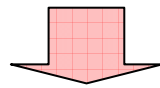
ホームグループに戻り、結果を発表する

実験の構想

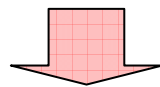
—生徒の主体性をのばす授業を—

- 「ジグソー学習」による学習の展開

ホームグループ（決められたグループ）

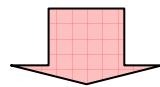


A, B, Cの3つの実験を用意し、この中から自分のやりたい実験を選ぶ



← Web Com

エキスパートグループ（A, B, C）で実験する



← KB

ホームグループに戻り、結果を発表する

授業の展開

ホームグループ（始めの座席）で説明を聞く



授業の展開

エキスパートグループで打ち合わせ



授業の展開

WebComを使って、実験のやり方を確認する



授業の展開

実験開始 . . . 分からないときは、
もう一度WebComで



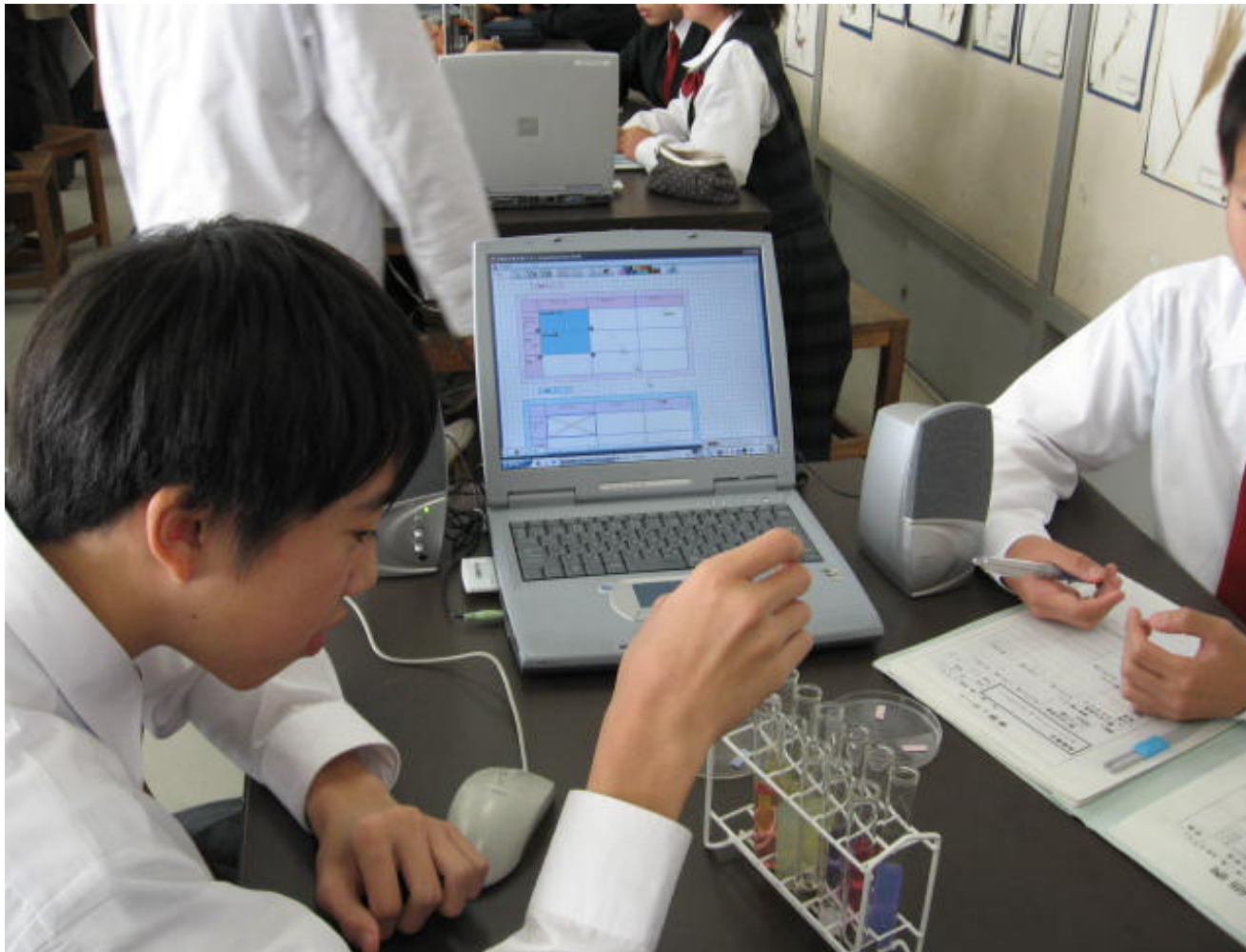
授業の展開

酸・アルカリの性質が分かりました



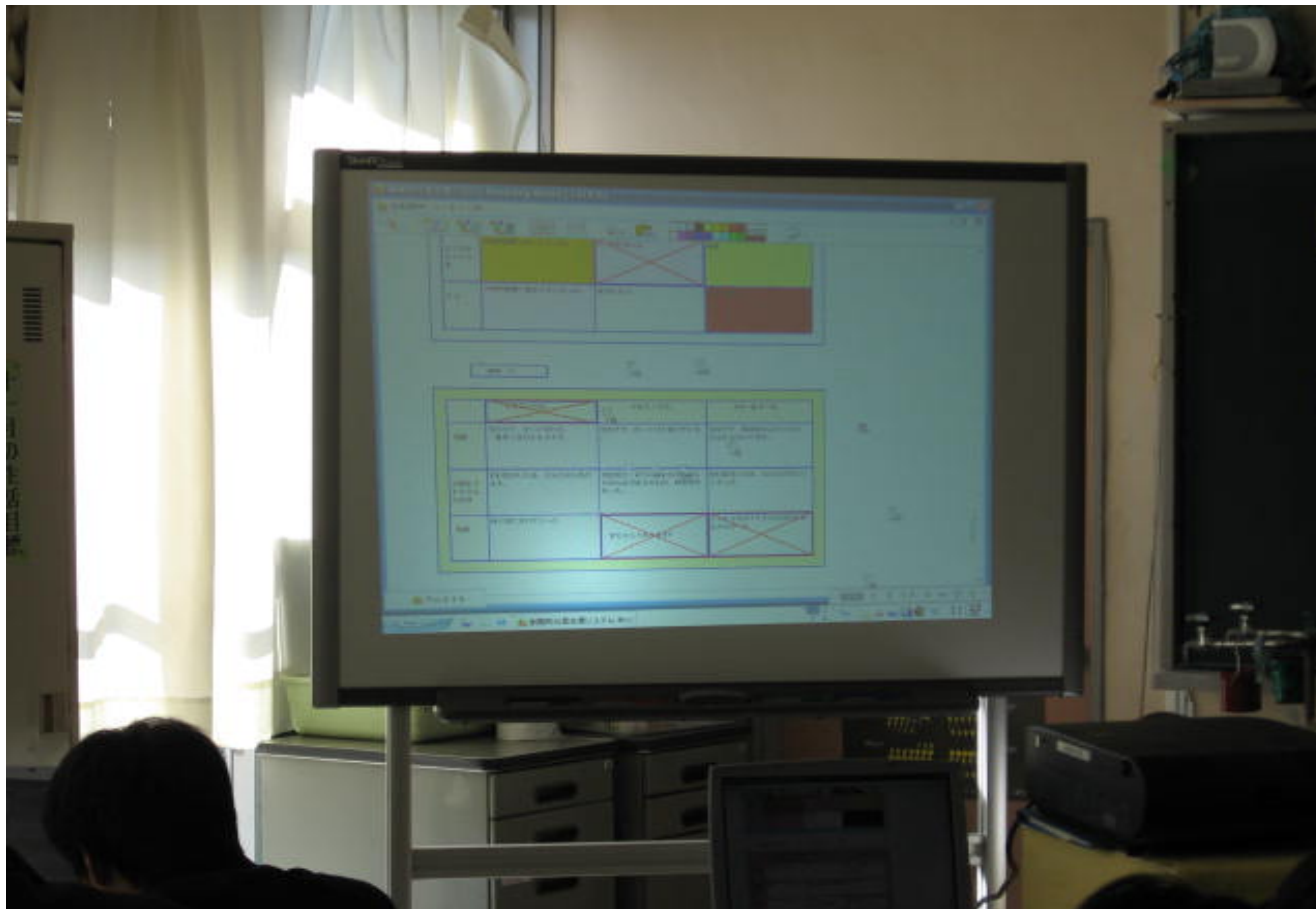
授業の展開

結果をKBに入力しながら、実験



授業の展開

教師もボードで進行状況を確認し、グループへ助言



授業の展開

お互いにKBを使って結果を説明しあう



授業を終えて

- 1 各教科で、コース別に学習を計画する場合、学習の導入部分においてWebComを使うと、生徒の主体的な学習活動を支援することができ、大変有効であった。
- 2 グループ学習において、互いの実験結果を説明し合い、学びあう場面においてKBを使うことにより、コミュニケーション活動に役だった。
- 3 生徒は、ジグソー学習において、自分の課題を見つけ、実験を選択して取り組むことができた。コンピュータを使わない場合に比べ、選択がスムーズで、興味関心がより高まった。